

重要課題（マテリアリティ）	方策	指標（KPI）	2021年度 （実績）	2022年度 （実績）	2023年度 （実績）	2024年度 （実績）	2025年度 （実績）	長期目標 2030年度
世界中の人々の健康で豊かな生活への貢献	医療へのアクセス向上	開発途上国への製品供給	6か国	7か国	8か国	9か国	10か国	18か国
	医療課題の解決	グローバルでの医療課題の解決	大腸がんスクリーニング検査の展開国数	44か国	47か国	52か国	56か国	67か国
	品質の追求と持続可能なサプライチェーン	サプライチェーンマネジメントの強化	CSR調達の調査実施率（仕入先） ^{※1}	未実施 （実施準備）	100%	100%	100%	100%
			人権デューデリジェンスの実施率 ^{※1}	未実施 （実施準備）	100%	100%	100%	100%
地球環境と調和した事業活動	気候変動への対応	事業所におけるCO ₂ 排出量削減（スコープ1+2）	CO ₂ 排出量の削減率（総量） （基準年2018年度 7,170t-CO ₂ ） （基準年2021年度 7,318t-CO ₂ ） 2024年度より目標上方修正 基準年2021年度	排出量 7,318t-CO ₂ （2018年度比2%増加）	排出量 4,614t-CO ₂ （2018年度比36%削減）	排出量 2,742t-CO ₂ （2018年度比62%削減）	排出量 2,649t-CO ₂ （2021年度比64%削減）	排出量 2,288t-CO ₂ （2021年度比69%削減） 2021年度比56%削減 ※SBTに基づく数値目標
		事業所におけるCO ₂ 排出量削減（スコープ3）	CO ₂ 排出量の削減率（総量） （2022年度 84,205t-CO ₂ ）	排出量（参考） 105,335t-CO ₂	排出量 84,205t-CO ₂	排出量 71,698t-CO ₂ （2022年度比15%削減）	排出量 77,708t-CO ₂ （2022年度比8%削減）	排出量 101,027t-CO ₂ （2022年度比20%増加） 2022年度比25%削減
	循環型社会への貢献	水使用量の削減 （グローバル全生産拠点での水使用量）	水使用量の削減率（生産金額原単位） （2018年度 513m ³ /億円）	使用量 374m ³ /億円 （2018年度比27%削減）	使用量 335m ³ /億円 （2018年度比35%削減）	使用量 380m ³ /億円 （2018年度比26%削減）	使用量 392m ³ /億円 （2018年度比24%削減）	使用量 339 m ³ /億円 （2018年度比34%削減） 2018年度比35%削減
		廃棄物の削減	廃棄物の削減率（売上原単位） （2018年度 0.472t/億円）	廃棄物処分量 0.441t/億円 （2018年度比7%削減）	廃棄物処分量 0.547t/億円 （2018年度比16%増加）	廃棄物処分量 0.380t/億円 （2018年度比19%削減）	廃棄物処分量 0.367t/億円 （2018年度比22%削減）	廃棄物処分量 0.408 t/億円 （2018年度比14%削減） 2018年度比15%削減
		包装資材の削減・再生可能資材の利用	環境配慮型包装資材（FSC認証紙）の採用率 ^{※2}	未算定	未算定	採用率 2021年度比17.3%	採用率 2021年度比23.5%	採用率 2021年度比29.8%
			バイオマスプラスチック等の環境配慮型資材の採用率 ^{※3}	未算定	未算定	採用率 2021年度比2.0%	採用率 2021年度比2.6%	採用率 2021年度比2.9%
	人を活かした 活力ある企業	ダイバーシティ&インクルージョンの推進	女性管理職比率 ^{※4}	16.2%	13.8%	15.4%	18.8%	18.7%
			採用に占める女性比率 *新設	29.3%	17.5%	36.4%	39.0%	30.4%
			障がい者雇用率	2.4%	2.6%	2.7%	2.7%	3.2%
			ハラスメントの撲滅	研修受講率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
		従業員エンゲージメントと人材育成	働きがいのある職場づくりとワークライフバランスの実現	育児休業取得率（男性） ^{※5}	73.1%	176.9%	90.0%	91.7%
				育児休業取得率（女性） ^{※6}	66.7%	100.0%	100.0%	114.3%
				正社員一人当たりの年間総実労働時間 ^{※7}	1,894h	1,875h	1,864h	1,841h
				正社員一人当たりの年次有給休暇取得率	62.1%	62.1%	67.3%	63.7%
				離職率 *新設	2.0%	2.7%	2.3%	1.9%
				従業員満足度スコア ^{※8} *新設	－	68.6	62.1	58.8
		グローバル人材の育成	若手従業員のEGP受講率 ^{※9}	14.0%	19.4%	26.3%	27.2%	20.6%
			オープンイノベーション要員（外部派遣人数）*新設	－	－	－	4人	5人
	健康増進・安全衛生	健康増進プログラム、安全衛生活動の推進	定期健康診断受診率	99.9%	99.8%	100.0%	100.0%	100.0%
			労働災害件数（通勤災害を含む） ^{※10}	2件	3件	10件	13件	11件
			労働災害度数率 ^{※10}	－	－	－	－	－
			労働災害強度率 ^{※10}	－	－	－	－	－
持続的成長を支える組織基盤	透明で健全なガバナンスの実現	役員のダイバーシティ推進	女性のダイバーシティ推進	11.1%	12.5%	12.5%	12.5%	20.0%
			外国人取締役比率	－	－	－	－	－
			女性執行役比率	－	－	－	－	－
			外国人執行役比率	－	－	－	－	－
				－	－	－	－	－
	コンプライアンスと腐敗防止の徹底	コンプライアンス・プログラムに基づく研修とモニタリング	研修受講率、アンケート・調査結果に対するモニタリング *新設	100%	100%	100%	100%	100%
			腐敗防止の徹底	各国競争法の重大な違反、腐敗に関する法令の重大な違反 ^{※11} *新設	0件	0件	0件	0件
	リスクマネジメントの確立	事業継続マネジメントの継続的改善	BCP教育訓練の実施・BCP関連文書の点検 *新設	100%	100%	100%	100%	100%
		情報セキュリティマネジメントの強化	重大な情報漏えい ^{※12} *新設	0件	0件	0件	0件	0件

^{※1} 全取引金額に対する所定割合（販売先：70%、仕入先：90%）のうち、取引金額上位50%（2022年度）、同90%（2024年度）、同100%（2030年度）の取引先に対する実施率（回答率）

^{※2} 出荷ベース（環境配慮型包装資材を使用した製品コード数/出荷製品コード数）

^{※3} 出荷ベース（プラスチック使用量削減、バイオマスプラスチック等の環境配慮型資材を使用した製品コード数/出荷製品コード数）

^{※4} 課長以上の役職者に占める女性の割合

^{※5} 分母：事業年度中に配偶者が出産した男性従業員の数、分子：事業年度中に育児休業および育児を目的とした当社独自の休暇制度を利用した男性従業員の数（配偶者の出産時期により、翌事業年度に育児休業を取得する従業員が含まれるため、取得率が100%を超えることがある）

^{※6} 分母：事業年度中に出産した女性従業員の数、分子：事業年度中に育児休業した女性従業員の数（出産の時期により、翌事業年度に育児休業を取得する従業員が含まれるため、取得率が100%を超えることがある）

^{※7} 所定内労働時間＋所定外労働時間－年次有給休暇およびその他の休暇取得分

^{※8} 肯定的回答のみを満足度スコアとして開示（2025年度より、中立的な意見をより適切に把握するため、従業員満足度調査の評価尺度を5段階から6段階への見直しを実施）

^{※9} 「EIKEN GLOBAL PROGRAM」の受講率、各年度の受講者数÷各年度の在籍者数（2025年度より、3～4級社員の受講促進を目的として、EGP受講率の算出対象を1～2級社員から1～4級社員へ拡大）

^{※10} 労働安全衛生の状況をより適切に把握するため、2030年度目標を「労働災害度数率」「労働災害強度率」に変更

^{※11} 独占禁止法・競争法、腐敗防止関連法令、およびその他の社会・経済分野に関する法令における重大な違反件数の合計

^{※12} 個人情報保護委員会への報告